



第19回 海上技術安全研究所講演会

—海事産業におけるデジタル革命—

日時：2019年11月6日(水) 13:00 - 17:30

場所：海上技術安全研究所講堂
(東京都三鷹市新川6-38-1)



参加申込は
ウラ面へ➡

第19回海上技術安全研究所講演会 2019.11.6

参加申込方法

参加資格：業界以外の方、個人の方どなたでも聴講いただけます。
 申込方法：事前に下記の2通りのどちらかからエントリーフォームにアクセスし、お申し込みください。



URL の直接入力にて
www.nmri.go.jp/contact_us/nmri_form.html



スマホで右記
 QRコードから



プログラム

講演会テーマ 「海事産業におけるデジタル革命」

時間	講演タイトル	講演者
13:00-13:05	主催者挨拶	海上技術安全研究所長 宇都 正太郎
13:05-13:35	基調講演「海事産業将来像について」	国土交通省 海事局長 大坪 新一郎氏
13:35-14:05	特別講演 DNVGL Digital Solutions for Shipping Industry	DNV-GL 日本統括マネージャー Alex Lee 氏
14:05-14:35	特別講演 海事デジタル革命のための説明可能な AI	富士通株式会社 共創イノベーション事業部マネージャー 藤本 拓氏 株式会社富士通研究所 デジタル革新コアユニット プリンシパルエキスパート 渡部 勇氏
14:35-14:50	休憩	
14:50-15:40	公開実験及び施設見学	公開実験：深層学習による他船船影検出・位置推定システムの実験 施設見学：変動風水洞、AUV、深海水槽、海洋構造物試験水槽、操船リスクシミュレータ、小型スクラバ
15:50-16:00	海技研が進めるデジタル化の取り組み	研究統括監 谷澤 克治
16:00-16:30	実船船尾流場の直接推定-実船計測とシミュレーションの融合-	流体性能評価系主任研究員 坂本 信晶
16:30-17:00	デジタル化にともなう船舶性能解析技術の将来展望	流体設計系主任研究員 一ノ瀬 康雄
17:00-17:30	システムズアプローチによる海事産業の意思決定支援に向けて	海洋リスク評価系主任研究員 柚井 智洋
17:30	閉会の挨拶	特別研究主幹 福戸 淳司
17:30～	技術交流会（食堂）	

ランチョンセミナー開催!

講演会に合わせて、ランチョンセミナーを開催します。昼食をとりながら（実費）、海技研の最新の技術情報を入手できます。事前登録制で、どなたでもご聴講いただけますので、奮ってご参加ください。

<時間> 12:20～12:50
 <場所> 本館1階会議室
 <講師> 海上技術安全研究所 環境・動力系長 平田 宏一
 <テーマ> 低硫黄燃料油の実船トライアルについて

2020年1月1日から開始される SOx 規制強化に伴い、本年秋以降、石油業界から高硫黄燃料油（HSC）と低硫黄燃料油（LSC）の性状が異なる油種が供給されます。本講演では、ランチタイムを利用して LSC を用いた実船トライアルを実施し、LSC を船舶で使用するために必要となる対策や留意事項の結果を報告します。

無料貸切バスのご案内

当催事の実行される令和元年11月6日（水）に限りまして、下記の通り無料送迎バスを運行いたします。どうぞご利用ください。

●往路 JR 三鷹駅北口発（ニッセイ武蔵野ビル前）

- ① 11:45 出発 → 12:00 到着予定
- ② 11:55 出発 → 12:10 到着予定
- ③ 12:25 出発 → 12:40 到着予定
- ④ 12:35 出発 → 12:50 到着予定

●帰路 海上技術安全研究所発 → JR 三鷹駅北口着

- ① 17:45 出発 → 18:05 到着予定
- ② 18:00 出発 → 18:20 到着予定
- ③ 19:15 出発 → 19:35 到着予定
- ④ 19:30 出発 → 19:50 到着予定

※出発時刻又は乗車定員に達し次第、出発させていただきます。予めご了承ください。

